

～ 広報特別委員会からの活動報告 ～

議会放映案づくりが本格的にはじまりました

広報特別委員会で、小牧 & 犬山市議会へ視察に

議会広報特別委員会が議会放映の案作りを担当することになり、私たちは11月18日、市のワゴン車で視察に出かけました。

●小牧市は、ケーブルテレビとインターネットで放映

年間約1千288万6千円の予算がかかれ、本会議、委員会を放映。ライブ中継からインターネット放映、録画配信に至るまでの職員の作業内容についても聞きました。

●犬山市は、ユーストリームUstreamを使って、無料でインターネット放映

本会議だけでなく委員会や全員協議会なども放映しています。

Ustreamは、無料である反面、宣伝広告が画面に入る課題があります。しかし、犬山市議会は「市が関わったものではないことを市民がわかっていれば問題ない」とのこと。

2市の議員の方々からは、議会改革をどう進めたかについても伺うことができ、議会放映が議会改革において大きな役割を果たすことも学びました。

議会広報特別委員が ～「議会だより」を作り上げるまで～

① 紙面のページ割り付け決定 12月20日

(議会最終日、議会終了後)

- ・ページの割り付けと共に、「特集ページ」の内容、それぞれの原稿担当者も決めます。

② 一般質問原稿の校正作業 12月26日

(議会最終日から、約1週間後)

- ・一般質問を行った議員から原稿が集まります。表現のしかたや、質問と答弁の整合性などの校正作業をします。この作業が一番大変です。

③ 印刷業者からのゲラを再校正 1月9日

- ・一般質問や各担当の原稿等がレイアウトされて届きます。読み合わせをしてチェックしたり、レイアウトの変更をします。

④ 最終チェック 1月16日

- ・ほぼ完成品が印刷業者から届きます。委員みんなで最終チェックをします。

愛西市議会では、議員自らが「議会だより」を作成しています。ご意見、お待ちしております。



広報特別委員会に、クローバーTVを招き聞きました

12月16日、クローバーTVの担当者を特別委員会に招き、予算や他市との議会の日程調整について聞きました。

機器は、議場に設置するよりクローバーTVが持ち込んだ方が低コストとなり、今の議場でも、すぐにでもスタートできることがわかりました。

取り組みが遅くなると、他市との日程調整が困難になります。1月末に、活性化協議会に案を提示する予定です。